北興化学工業株式会社

2026年11月期　第3四半期
決算補足説明資料

2026年10月９日

東証スタンダード　証券コード4992

決算説明資料目次

Ⅰ.2026年11月期　第3四半期決算　ハイライト　2

Ⅱ【参考資料】
2026年11月期　第3四半期決算　データ編　7

Ⅰ　2026年11月期第３四半期決算ハイライト

＜1. 連結業績　概況＞

売上高

44,924百万円　増収
（前期比：＋3,346百万円、＋8.0%）

経常利益

6,268百万円　増益
（前期比：＋688百万円、＋12.3%）

営業利益

5,408百万円　増益
（前期比：＋562百万円、＋11.6%）

親会社株主に帰属する四半期純利益

4,504百万円　増益
（前期比：＋377百万円、＋9.1%）

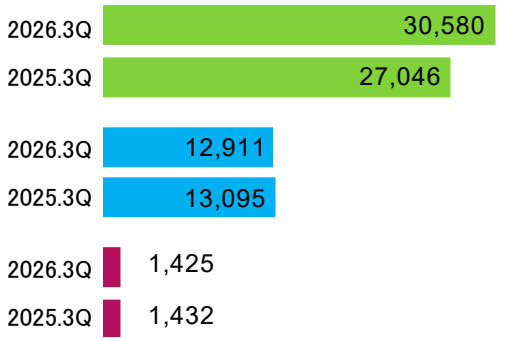
- **売上高**
  農薬事業における販売が順調に推移したことから、**増収**
  - ◆農薬事業は、国内販売が順調に推移。これまでの普及推進活動の成果に加え、水稲剤は前年に続き防除意欲が高いことも後押しとなり、園芸剤は除草剤ザクサ液剤が伸長。海外販売も主にインド、ブラジル向けが増加し、**増収**。為替円安も寄与。
  - ◆ファインケミカル事業は、樹脂分野におけるその他樹脂原料が需要回復により増加したものの、医農薬分野における取引先の需要変動や需要時期の後ろ倒し、電子材料分野における取引先の在庫調整の影響により、**減収**
  - ◆繊維資材事業は、**ほぼ前期並み**
- **営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益**
  営業利益は、農薬事業の売上高増加および利益率の向上により、**増益**
  経常利益は、為替差益の計上（23百万円、前期は為替差損64百万円）により、**増益**
  親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益の計上（237百万円）があり、**増益**

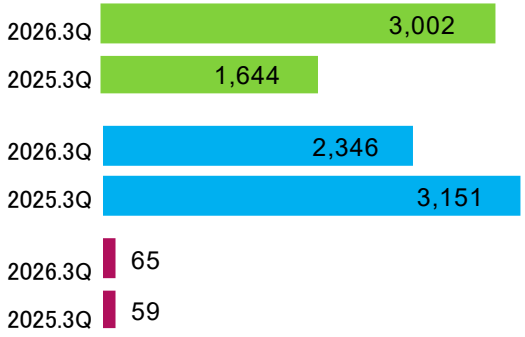
＜2. 連結業績：セグメント別　①2026年11月期第3四半期概況＞

	2025年度3Q	2026年度3Q
売上高	41,578	44,924
農薬事業	27,046	30,580
ファインケミカル事業	13,095	12,911
繊維資材事業	1,432	1,425
その他	5	8
営業利益	4,846	5,408
農薬事業	1,644	3,002
ファインケミカル事業	3,151	2,346
繊維資材事業	59	65
その他	▲ 9	▲ 6

（単位：百万円）

＜前期比＞





＜参考＞営業利益の連単差
2026年度　292百万円（連結5,408－単体5,116）
2025年度　369百万円（連結4,846－単体4,478）
前期比　▲77百万円
※中国子会社：主力製品での価格競争の影響を受け減益

＜2. 連結業績：セグメント別　②農薬事業＞

売上高

増収

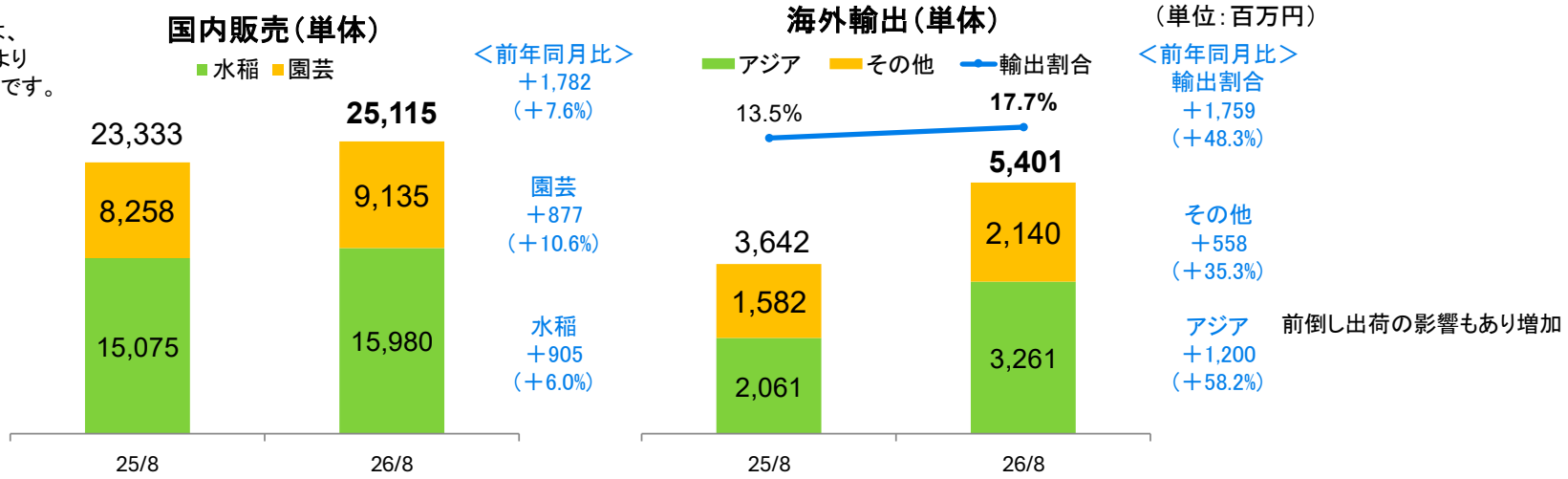
30,580百万円（前期比：＋3,534百万円、＋13.1%）

営業利益

増益

3,002百万円（前期比：＋1,358百万円、＋82.6%）

（注）右記の水稲・園芸別売上高は、国内農薬の総売上高比率により算出した、経営管理上の数値です。



- 国内販売（受託含む）
  - ・水稲剤（主に除草剤および水稲育苗箱剤）は、前年に続き防除意欲が高いことも後押しとなり 増加
  - ・園芸剤は、主に除草剤ザクサ液剤が伸長し増加
- 海外輸出
  - ・アジア（主にインド・中国）および中南米（主にブラジル・コロンビア）向けの輸出が伸長し増加。為替円安も寄与
  - ・天然物由来のカスガマイシン（海外輸出売上高の約8割）が伸長
- 営業利益：売上高の増加、利益率向上により増益。海外輸出の増加、生産数量増による固定費比率低減が寄与

＜参考＞

（単位：百万円）

	2025年度 第3四半期	2026年度 第3四半期
営業利益	1,644	3,002
受取手数料*（営業外収益）	227	287
受取手数料込営業利益	1,871	3,290

*：製品の普及拡大支援のため、仕入れ先から受け取る手数料。経営管理上、営業利益に加算して管理。

＜2. 連結業績：セグメント別　③ファインケミカル事業＞

売上高

減収

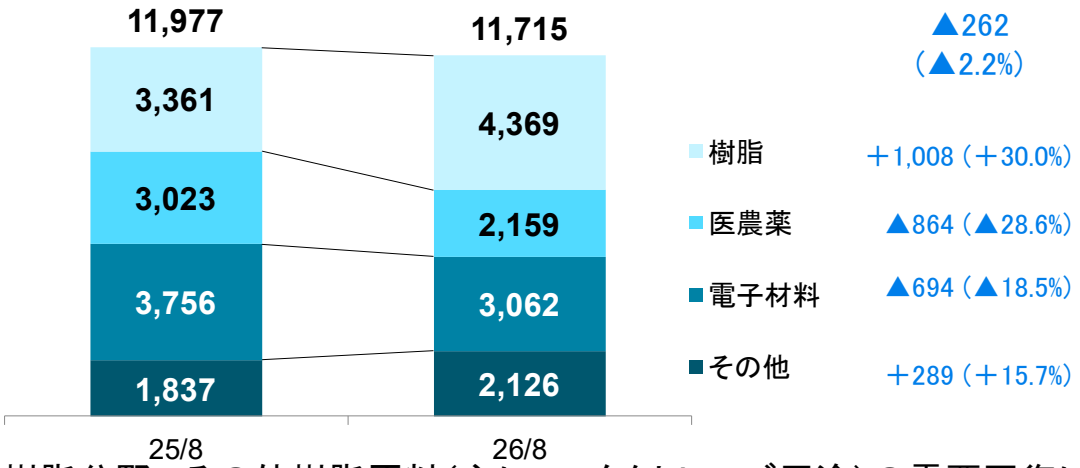
12,911百万円（前期比：▲184百万円、▲1.4%）

営業利益

減益

2,346百万円（前期比：▲805百万円、▲25.5%）

分野別売上高（単体）



（単位：百万円）

	＜前期比＞
	▲262（▲2.2%）
樹脂	＋1,008（＋30.0%）
医農薬	▲864（▲28.6%）
電子材料	▲694（▲18.5%）
その他	＋289（＋15.7%）

- 樹脂分野：その他樹脂原料（主にコンタクトレンズ用途）の需要回復により増加
- 医農薬分野：取引先の需要変動や需要時期の後ろ倒しの影響を受けたことにより減少
- 電子材料分野：生成AI向けが取引先の在庫調整の影響を受けたことにより減少。フォトレジスト用途のKrF向けは需要回復傾向（3Q（6～8月）：前期比＋172百万円）
- 営業利益：売上高減少に加え、中東情勢の影響による原材料や重油価格の上昇、中国子会社における価格競争の影響があり減益

＜主な前年同期比増減内容＞

◆樹脂分野：＋1,008百万円（＋30.0%）
- 石化用触媒：＋91
- その他樹脂原料：＋914
  （塗料、コーティング剤等）

◆医農薬分野：▲864百万円　（▲28.6%）
（原料および中間体）
- 医薬：▲642
- 農薬：▲222

◆電子材料分野：▲694百万円（▲18.5%）
- 半導体関係：＋116
  （半導体封止材用の硬化促進剤）
- フォトレジスト用途：▲747
  （うち、KrF向け＋240、生成AI向け▲1,039）
- その他：▲64
  （プリンター感光材、オフセット印刷用等）

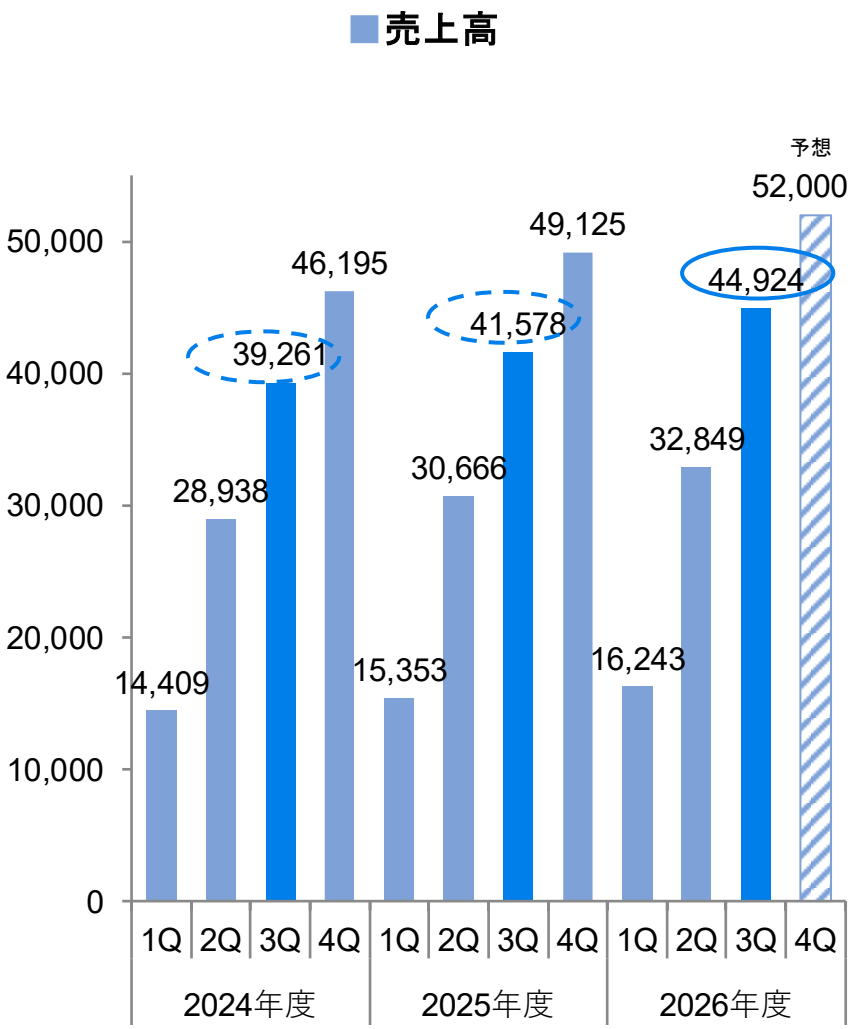
◆その他：＋289百万円（＋15.7%）
- 食品飼料：＋44
  （TPP：ビタミンA、ベータカロチン用途等）
- 防汚剤：＋121

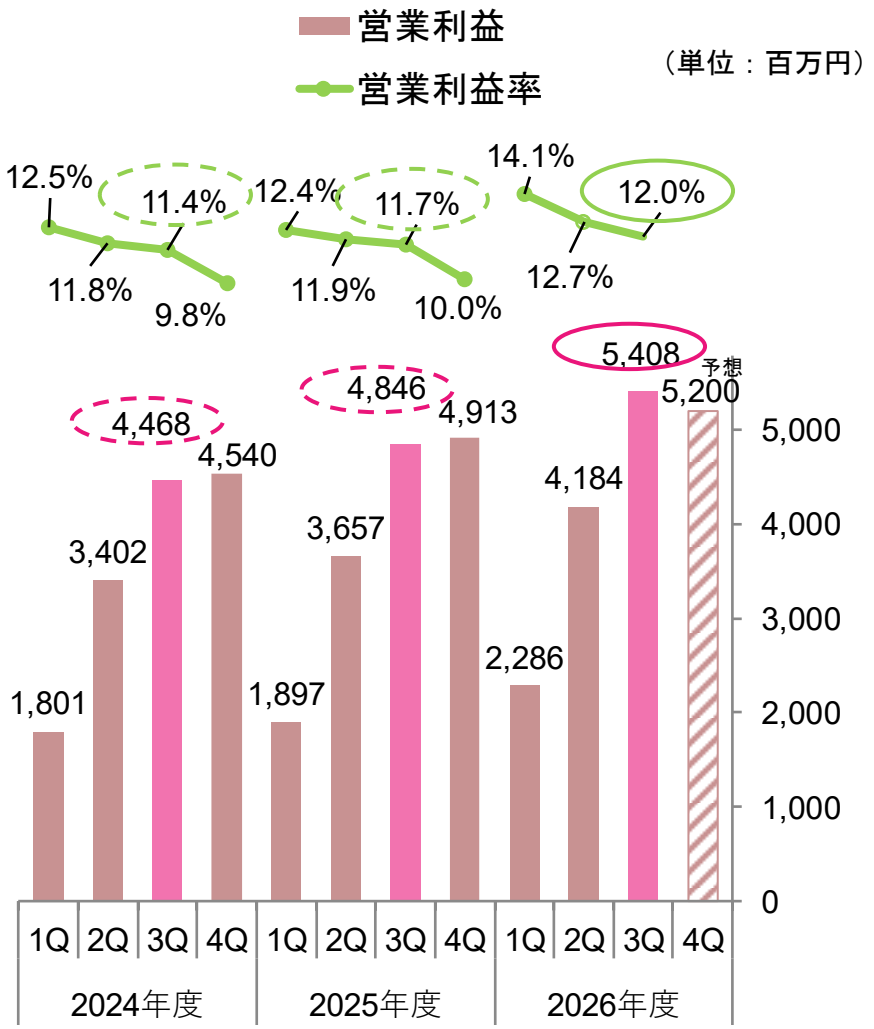
*分野別 … 総売上高を当社の判断により各分野に分類しております。なお、上記総売上高には、収益認識に関する会計基準により売上高から控除される有償支給額等（2025/8月:397百万円、2026/8月:303百万円）が含まれております。

Ⅱ 【参考資料】
2026年11月期 第3四半期決算
データ編

＜1. 連結業績の進捗状況＞

※金額は各四半期時点における累計値

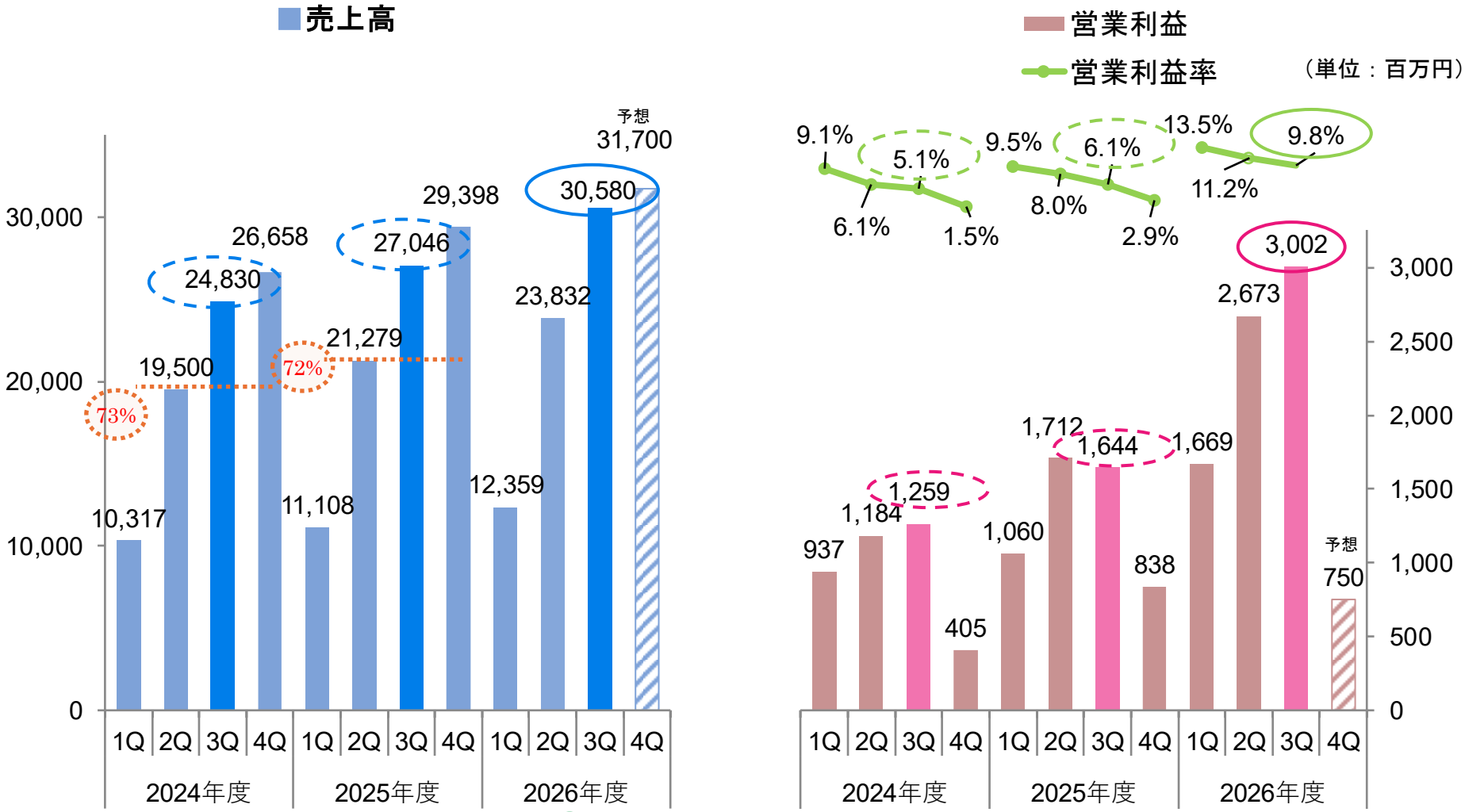




＜2. 連結セグメント別業績推移：農薬事業＞

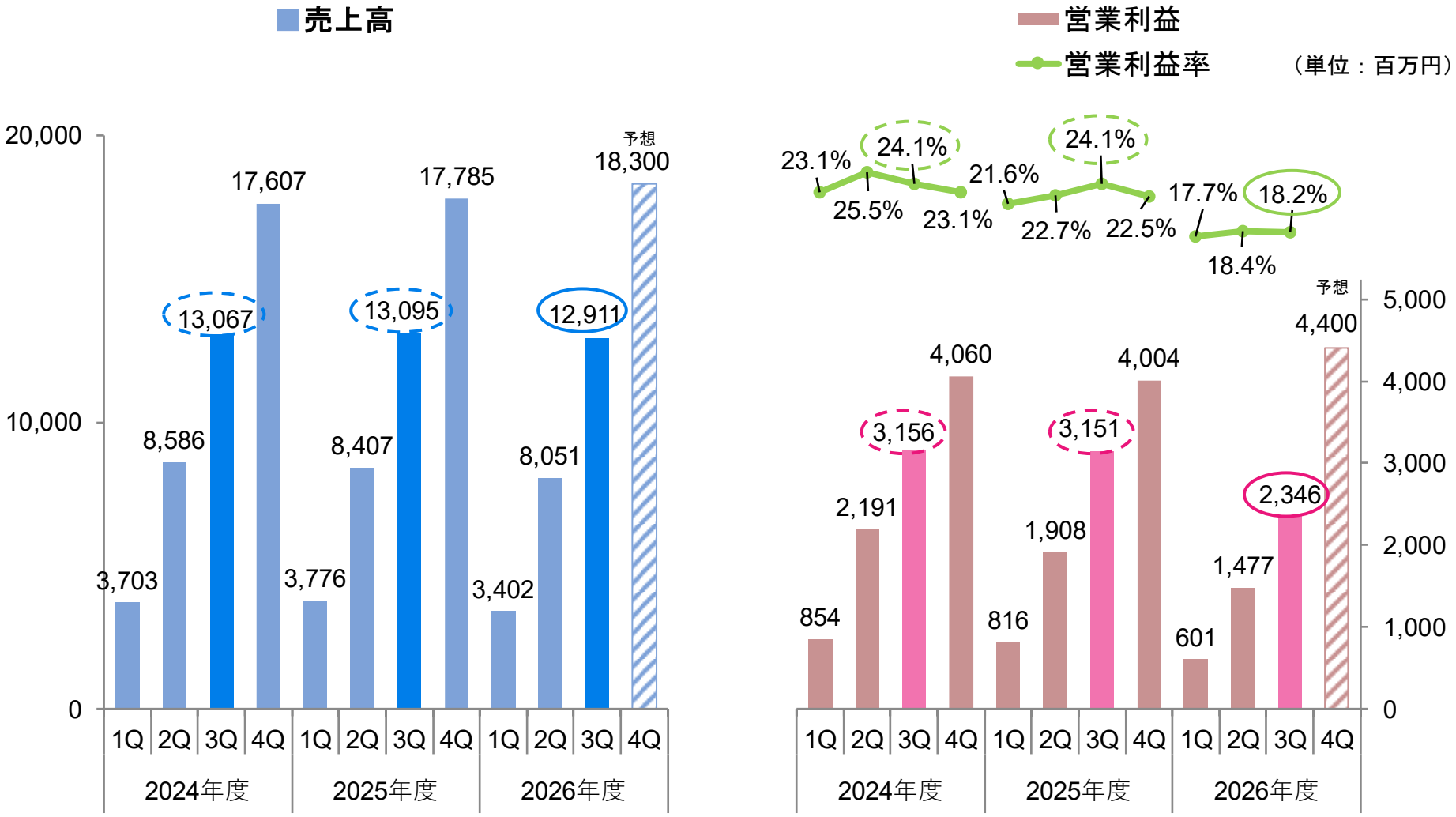
※金額は各四半期時点における累計値

農薬の販売は第1～第2四半期が主に予約販売（主に水稲剤）となり、同期間の売上高は年間売上高の約7割を占めている。第3四半期以降の農作業期（6月～9月頃まで）は、当用販売が中心となる。



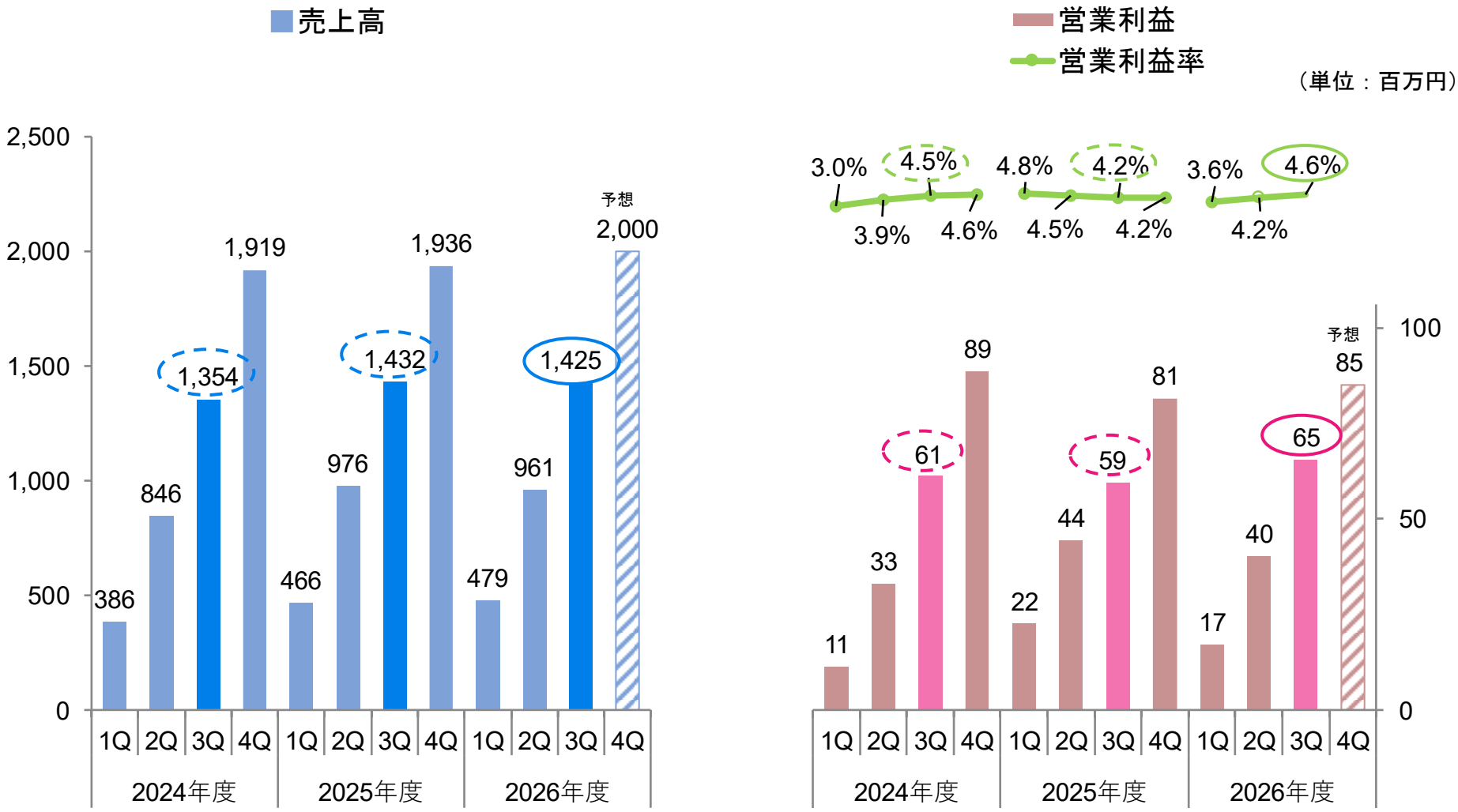
＜3. 連結セグメント別業績推移：ファインケミカル事業＞

※金額は各四半期時点における累計値



＜4. 連結セグメント別業績推移：繊維資材事業＞

※金額は各四半期時点における累計値



＜5. 連結セグメント別業績推移･･･四半期毎＞

第3四半期（6～8月）

- 農薬事業は、海外販売においてブラジル向け、中国向け、およびインド向けが増加し、増収（中国向けおよびインド向けは前倒し出荷の影響も有り）。為替円安も寄与
- ファインケミカル事業は、樹脂分野におけるその他樹脂原料（主にコンタクトレンズ用途）、電子材料分野におけるフォトレジスト用途（KrF向け）の需要回復により、増収

（単位：百万円）

〔①2026年度〕

セグメント	項目	1Q	2Q	3Q	3Q累計
農薬事業	売上高	12,359	11,472	6,749	30,580
	営業利益 （利益率）	1,669 （13.5%）	1,003 （8.7%）	330 （4.9%）	3,002 （9.8%）
ファインケミカル事業	売上高	3,402	4,649	4,860	12,911
	営業利益 （利益率）	601 （17.7%）	877 （18.9%）	869 （17.9%）	2,346 （18.2%）
繊維資材事業	売上高	479	481	464	1,425
	営業利益 （利益率）	17 （3.6%）	23 （4.8%）	25 （5.5%）	65 （4.6%）

〔②2025年度〕

1Q	2Q	3Q	3Q累計	（参考）4Q
11,108	10,171	5,767	27,046	2,352
1,060 （9.5%）	652 （6.4%）	▲68 （▲1.2%）	1,644 （6.1%）	▲806 （▲34.3%）
3,776	4,631	4,688	13,095	4,690
816 （21.6%）	1,092 （23.6%）	1,244 （26.5%）	3,151 （24.1%）	853 （18.2%）
466	510	456	1,432	504
22 （4.8%）	22 （4.3%）	15 （3.3%）	59 （4.2%）	22 （4.4%）

〔①－②前年同期比〕

1Q	2Q	3Q	3Q累計
＋1,251	＋1,302	＋982	＋3,534
＋610 （＋4.0%）	＋351 （＋2.3%）	＋397 （＋6.1%）	＋1,358 （＋3.7%）
▲374	＋18	＋173	▲184
▲215 （▲3.9%）	▲216 （▲4.7%）	▲375 （▲8.7%）	▲805 （▲5.9%）
＋13	▲28	＋8	▲7
▲5 （▲1.2%）	＋1 （＋0.5%）	＋10 （＋2.1%）	＋6 （＋0.4%）

＜6. 連結業績予想対比の進捗状況＞

＜進捗状況＞
業績予想に対する第3四半期の進捗率は、売上高および各利益段階においては前年同期を上回った。

〔2026年度〕

	2026年度 第3四半期	2026年度 業績予想	進捗率
売　上　高	44,924	52,000	86.4%
営業利益 （売上高比）	5,408 （12.0%）	5,200 （10.0%）	104.0%
経常利益 （売上高比）	6,268 （14.0%）	6,100 （11.7%）	102.8%
親会社株主に帰属する四半期純利益 （売上高比）	4,504 （10.0%）	4,460 （8.6%）	101.0%

＜参考：前年同期＞

（単位：百万円）

	2025年度 第3四半期	2025年度 年間実績	進捗率
売　上　高	41,578	49,125	84.6%
営業利益 （売上高比）	4,846 （11.7%）	4,913 （10.0%）	98.6%
経常利益 （売上高比）	5,580 （13.4%）	6,083 （12.4%）	91.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益 （売上高比）	4,127 （9.9%）	4,452 （9.1%）	92.7%

本資料に記載されている業績予想・将来の見通しに関する記述等に関しましては、現時点で得られた情報に基づいて判断・算定したものであり、実際の業績は、今後のマクロ経済動向および市場環境、並びに当社グループに関連する業界動向、またその他内部・外部要因等、さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

■ お問い合わせ先
北興化学工業株式会社
企画部　IR担当
電話：03－6262－2056
FAX：03－3279－5195